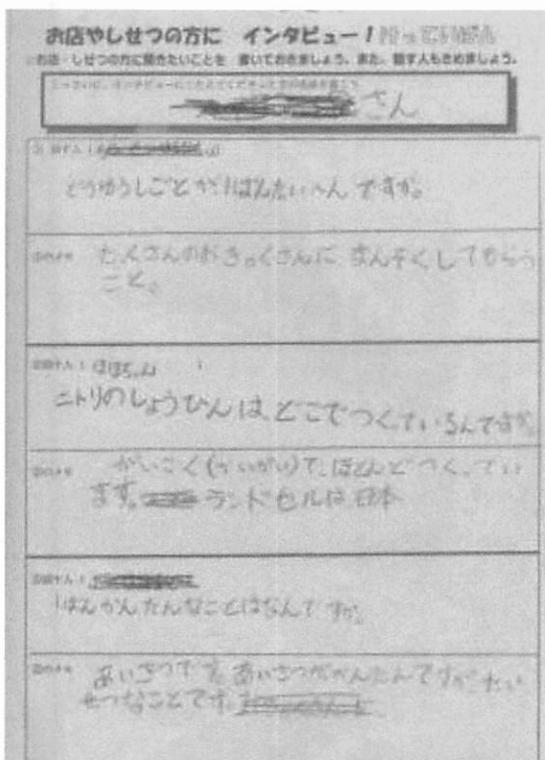
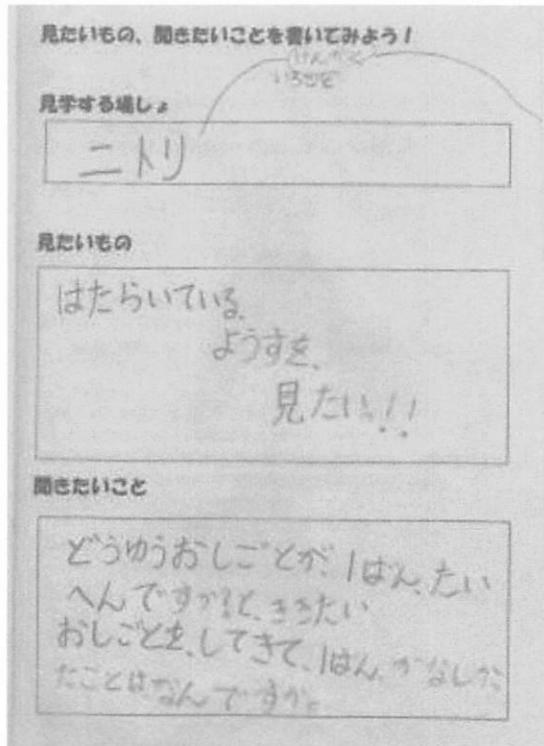


カートあれこれ

【インタビュー準備カード】→

見学する場所が決まって、見たいものや聞きたいことを考えるためのカードです。

「働いている様子」「働いている人の気持ち」など、取材することをはっきりさせてから取材します。

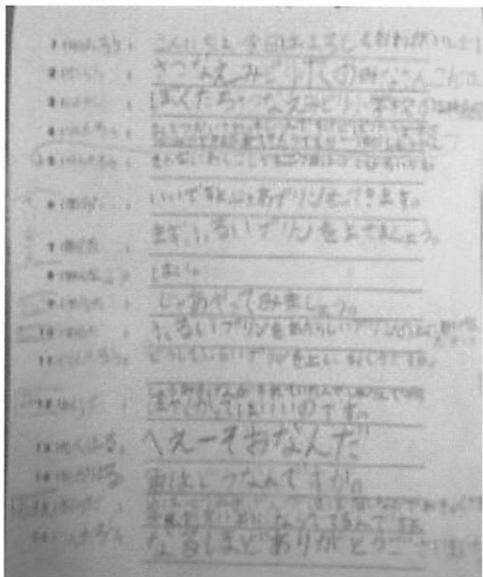


←【インタビューカード】

何人かで店や施設を訪問するので、インタビューする内容が重ならないように、予め分担しておくとよいでしょう。

質問のセリフも考えておきます。正しい言葉遣いで、相手に話せるように書いておくと子どもも安心ですね。

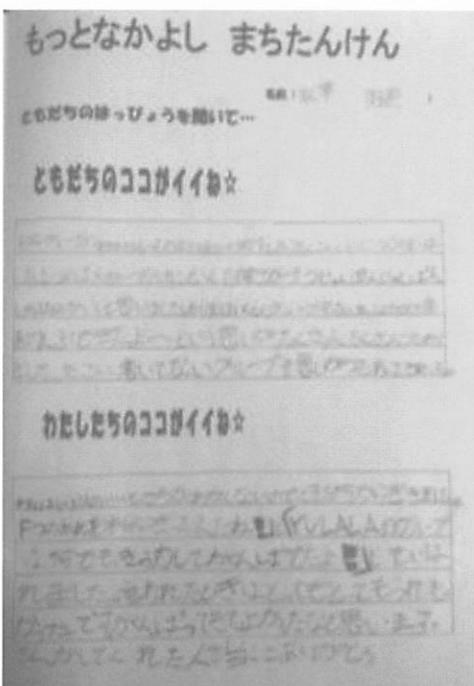
【発表準備カード】



発表の準備をする際にもカードを用います。体験してきたことを文字に表すことで、必要な情報を落とさず伝えられるようになります。練習の度に発表内容が二転三転してしまわないようになります。

また、伝えたい情報は何かを教師が引き出して価値付けたり、子どもが表したことについて問い合わせたりするかかわりが大切になります。

【発表後のカード】



発表を終えて、単に感想を書くのではなく、友達や自分たちのグループのよかつた点を書き表します。「私たち」という視点にすることによって、自分だけでなくグループのメンバーのよさにも気付くことができます。

また、書いたことを交流することによって、「イイね☆」を伝え合います。友達からの褒め言葉で自分のよさに気付き、自己肯定感を高めるよさにもつながります。